



くほ 久保 せり ちゃん (井田)

平成26年5月15日生まれ
慶浩さん & 智穂さんの次女

歌とダンスが大好きなせり！楽しそうな歌が始まるとすぐに踊りだします♪そんなところがお姉ちゃんにそっくり！今はパンダが大好きでパンダを見つると大喜び♡これからお兄ちゃんお姉ちゃんと仲良く元気に大きくなってね♡…お母さんから



なかお あいと 中尾 碧斗 くん (鞆殿)

平成26年5月3日生まれ
涼さん & 亜理沙さんの次男

はじめまして。あいとです♪ダンブが大好きで、食べることも大好きでたくましいあいと★でも、犬のぬいぐるみがお気に入り顔に似合わず(笑)とても優しいあいと、これからたくましく、笑顔いっぱいの子に育ってね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成26年7・8月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は5月31日(水)まで。

紀宝町に移住して

尾崎 亜紀さん(井内)



東京で生まれ、小学生からは千葉で育った私は、幼少期のころから自然に恵まれた土地に住むことに憧れていました。
大人になり働きだしても、昼も夜も仕事に追われる慌ただしい生活で、たまにバイクで海や山へのツーリングや友人とやっ

ていたバンドでストレスを発散させていました。
そんな生活のなか、やっぱり田舎に住みたい！と思い立ち、バイクで住みたいところ探しの一人旅に出た結果、紆余曲折を経て、最終的に紀宝町に移住することにになりました。

PROFILE

おざき あき さん

持病の喘息の悪化も田舎暮らしするきっかけとなった尾崎さん。「こちらに来てからは、自然いっぱいの環境のおかげで症状が劇的に軽くなりました」と話していました。



壁紙が一切なしの木の家です

始めは熊野市に住み、山奥にあるあまごの養殖場で5、6年お世話になりました。そのとき飲食のお店をやらせてもらったことが、今後の私の人生につながる貴重な経験になり、社長には本当に感謝しています。

その後、結婚して上の子が生まれ、紀宝町に引っ越しました。今住んでいるのは夫の地元になる相野谷で、私はここをとっても気に入っています。

自転車で行けるところに泳げる川があり、山に囲まれてとても落ち着くし、近くには保育所や小中学校、診療所もあり、高校も新宮まで行ける利点があったので、子育て世代としてはとてもありがたいです。

そして何より、私が子どものころに憧れていたところに住んでいること、そこで子どもたちがのびのびと育ってくれている

ことが本当につれいいます。

住んでいる家は、宮大工であるじいじが木をふんだんに使えばらしい家を建ててくれました。木の香りや肌触りがすごく気持ちよく、身体にもいいと実感できる素敵な家です。

ずっと欲しかった冬の楽しみの薪ストーブも備えていて、暖かいし落ち着くのはもちろん、薪作りも家族での共同作業だったり、時には薪活仲間のお友達と一緒にしたりと楽しい時間です。

また、相野谷のママたちと大笑いしながらやるソフトバレーも楽しいし、職場でも楽しい仲間がたくさんでき、充実した日々を送っています。

6月号は大里の石本佳織さんです。尾崎さんからは、「これからもいっしょに相野ママバレーを楽しもうね」

若者が戻ってくるまちを目指して

虎岡 康人さん(平尾井・29歳)

◆お仕事は？

紀宝町役場教育委員会でこの4月から勤務していて、主にスポーツに関することを担当しています。まだまだ仕事に追われていますが、一生懸命がんばっていますので、よろしくお願ひします。

◆趣味は？

戻ってくる前は、大阪に住んでいたのですが、よくFMのラジオを聴いていました。今も音楽はよく聴いていて、最近おSuchmosやWANIMAがお気に入りです。時間が取れればいろんな音楽のフェスに行きたいですね。

◆理想のタイプは？

何んでも好奇心旺盛で、いろんなことをたくさん知っている人が素敵だと思います。

◆今の目標は？

早く仕事を覚えて、みなさんのお役に立ちたいです。

◆町の好きなところ

まだ役場に勤めだしたばかりですが、来庁された方から声をかけてもらったりと人の優しさが感じられるところがいいですね。

若者が都会に出ていっても、いつか戻ってきたいと思うまちづくりを目指していきたいです。

